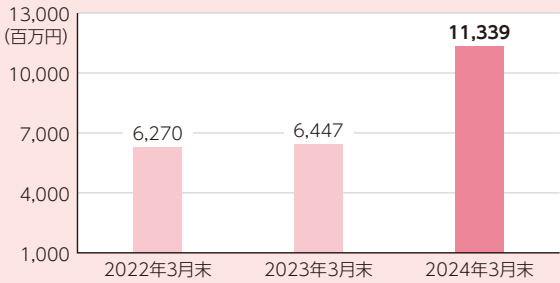


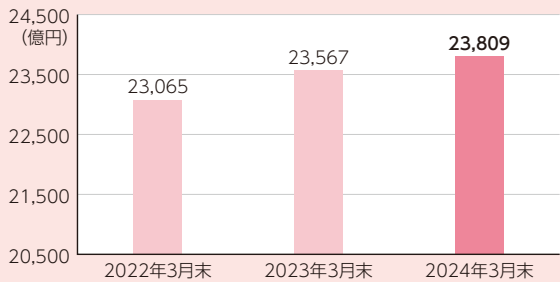
計数は単位未満切捨て表示となっております。

当期純利益



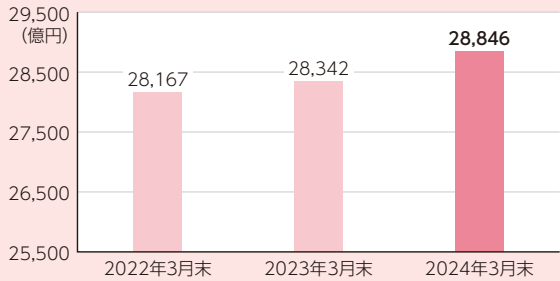
当期純利益は、前年同期比48億92百万円増加の113億39百万円となりました。この数値は、当期純利益としては、過去最高となりました。

貸出金残高



貸出金残高は、前年同期比241億円増加の2兆3,809億円となりました。

預金残高



預金残高は、前年同期比503億円増加し、2兆8,846億円となりました。

■ 株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(https://www.chibakogyo-bank.co.jp/) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

■ 株式事務のお問い合わせ先

	証券会社等で 株式を保有されて いる場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金 受取方法の変更および マイナンバーのお届出 等のお問い合わせ	お取引の証券会社 等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html 
未払配当金、その他当社 株式関係書類について のお問い合わせ	右記みずほ信託銀行 までお問い合わせ願 います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提 供制度(書面交付請求) についてのお問い合わせ	お取引の証券会社 または右記みずほ信 託銀行までお問い合 わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。株式 の売買にあたっては、証券会社等に 口座を開設し、株式の口座振替手続 きを行っていただく必要があります。	
株式等に関するマイナ ンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーの お届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へ マイナンバーのお届出をお願いいたします。	

■ 株主優待制度

日頃のご支援に感謝の意をこめて、ご優待制度をご用意しております。
2024年3月31日現在で、千葉興業銀行の株式を100株以上所有されている個人・法人の株主さまを対象に「株主優待定期預金」の制度をお取扱いしております(2024年7月1日(月)~2025年3月31日(月))。
「さわやかハロー24」^(※)とともども、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

(※)「さわやかハロー24」:無料で、健康や医療に関するご相談を医師・看護師等の有資格者が
電話でお受けするサービスです。健康・医療相談のほか、夜間・休日診療の医療機関のご案内、
医療機関情報のご提供、介護等シール情報のご提供についてご利用になれます。

 千葉興業銀行

〒261-0001 千葉市美浜区幸町二丁目1番2号
TEL.043-243-2111(代表)
<https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>



WITH
YOU

より近く。より深く。
ともに未来へ。

こうゆう 2024

ミニ・ディスクロージャー誌 | 2024年3月期 営業のご報告 |

 千葉興業銀行

ごあいさつ

平素より、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当行の業績等をミニ・ディスクロージャー誌にまとめました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

2023年度の日本経済においては、日銀のマイナス金利政策解除により、17年振りに利上げが実施され、大きな転換点を迎えました。当行が営業基盤とする千葉県においても、雇用や所得環境が改善する中で、県内経済は緩やかではありますが回復しつつあります。

このような環境下、当行は企業価値向上に向けた取組みとして「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を2023年11月に公表し、PBR（株価純資産倍率）の目標をまずは0.6倍にするとともに、住宅等ローン事業の抜本的対応を行う「既存ビジネス変革」、優先株式“実質ゼロ”を早期に実現する「資本構造の変革」、「新たな価値創造」を行う金融・非金融機能の強化に取り組んでいくことを表明しております。

2024年3月期は、これらに着手するとともに、中期経営計画の柱である、伴走型コンサルティングを中心とした営業基盤強化と、生産性向上に向けた組織基盤構築を進めたことにより、当初の業績予想を大幅に上回る決算となりました。好調な決算とあわせて、優先株式の削減等を勘案し、1株当たり普通配当を5.00円から10.00円に増額修正いたしました。

これからも、株主・お取引先・地域のみなさまの日頃のご協力やご支援にお応えし、企業価値向上を通じて地域の発展に貢献できるよう経営努力を重ねてまいります。引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年6月

取締役頭取・CEO

梅田 仁司

2024年3月期 期末配当金の増配

2024年3月期の期末配当金につきましては、株主のみなさまの日頃のご協力やご支援にお応えするため、普通配当を5円増配し、1株当たり10.00円といたしました。

2022年1月、当行は長期財務基盤戦略において、優先株式発行総額の縮減と、それを通じた普通株式の価値向上を表明しております。

今般、優先株式発行総額の削減に伴う、将来の優先配当負担の軽減に加え、足元の業績が順調に推移していること、また、当行が安定的な自己資本比率の維持として考えております8%台の水準を上回っていること等、業績動向や財務状況等を総合的に勘案し、普通配当の増額修正を決定いたしました。

CDP「気候変動分野」で「Bスコア」を獲得

環境分野の国際的な非政府組織であるCDPが実施した2023年度の気候変動に関する調査（CDP気候変動質問書）において、気候変動に対する取組みや情報開示が優れた企業として、当行は、日本企業の上位約3割にあたる「Bスコア」の評価を受けました。

CDPの気候変動に関する調査は、気候変動に対する目標設定や事業戦略、リスク・機会の認識、温室効果ガスの排出量の開示などの観点で企業の取組みを8段階（A、A－、B、B－、C、C－、D、D－）で評価するものです。

当行は今回初めてCDPの気候変動に関する調査に回答し、「リスクに関する開示」や「ガバナンス体制」で高い評価をいただきました。



生物多様性保全に向けた取組みの強化

環境省等が発起人となっている「生物多様性のための30by30アライアンス」に、千葉県内の地方銀行では初めて参加いたしました。また、一層の環境活動の推進と充実を図るため、市民・団体・企業・行政・学校とのパートナーシップである「環境パートナーシップちば」にも参加しております。

「ちば興銀の森」第2期の森林整備活動開始

当行は、千葉県が推進する「法人の森」事業に賛同し、2014年より匝瑳市新堀の海岸県有保安林の再生をめざし、5,000本の植樹や下草刈り等の森林整備活動を「ちば興銀の森」第1期として進めてまいりました。



2023年から、山武市蓮沼で第2期の活動を開始いたしました。5年間で4,500本の植樹を予定しております。そのスタートにあたり、当行役員とその家族が有志ボランティアとして、植樹式に参加いたしました。

「ecoフェス in 印旛沼」開催

当行従業員およびその家族に加え、特定非営利活動法人環境パートナーシップちばのみなさまにご参加いただき、印旛沼の流域や生物多様性に関するセミナーと、ゴミ収集を目的とした印旛沼周辺の環境美化活動を行いました。

多様な生物の生息地となっており、人々の生活にも密接に結びついている印旛沼の環境を保全していくことの大切さについて参加者全員が学び、行動を起こす機会となりました。



CHIBA CORGI × SDGs

SDGsの普及啓発・推進のため、当行イメージキャラクター「ちばコーギー」を使用した「CHIBA CORGI × SDGs」ロゴマークを作成いたしました。ちばコーギーが抱える17色のハートは、SDGsの17のゴールを表現しております。サステナビリティの取組みを通して、SDGsの目標達成に貢献してまいります。

©The Chiba Kogyo Bank Ltd.